

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表2014-524521

(P2014-524521A)

(43) 公表日 平成26年9月22日 (2014.9.22)

(51) Int.Cl.	F I	テーマコード (参考)
A 4 1 D 27/20 (2006.01)	A 4 1 D 27/20	B 3 B 0 1 1
A 4 1 D 13/00 (2006.01)	A 4 1 D 13/00	3 B 0 3 5
	A 4 1 D 27/20	H

審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全 15 頁)

(21) 出願番号	特願2014-524123 (P2014-524123)	(71) 出願人	514028020
(86) (22) 出願日	平成24年8月3日 (2012.8.3)		ダッシュアメリカ, インコーポレイテッド
(85) 翻訳文提出日	平成26年3月12日 (2014.3.12)		ディー/ビー/エー パール イズミ
(86) 国際出願番号	PCT/US2012/049593		ユーエスエー, インコーポレイテッド
(87) 国際公開番号	W02013/020083		アメリカ合衆国 80027 コロラド州
(87) 国際公開日	平成25年2月7日 (2013.2.7)		ルイスビル プレイリー ウェイ 1
(31) 優先権主張番号	61/514,898		886
(32) 優先日	平成23年8月3日 (2011.8.3)	(74) 代理人	110000796
(33) 優先権主張国	米国 (US)		特許業務法人三枝国際特許事務所
		(72) 発明者	エミッチ ケリー
			アメリカ合衆国 80304 コロラド州
			ボルダー ブロードウェイ 4520
			アパート 208

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 運動用ショートパンツのポケット

(57) 【要約】

運動用衣服は、着用者が運動している間、着用者がポケットの中に収納された物品に手が届くことを可能にする少なくとも1つのポケットを有する。少なくとも1つのポケットが内部に形成された運動用のショートパンツ／ズボンであって、該少なくとも1つのポケットが、ジェル携帯瓶、ジェルポケット、フードバー、水、アイスポケットを含むがそれらに限定されない物品を受け入れて固定し、それらの物品が運動中にポケットの中の適所にとどまるように構成されている、運動用のショートパンツ／ズボンが提供される。

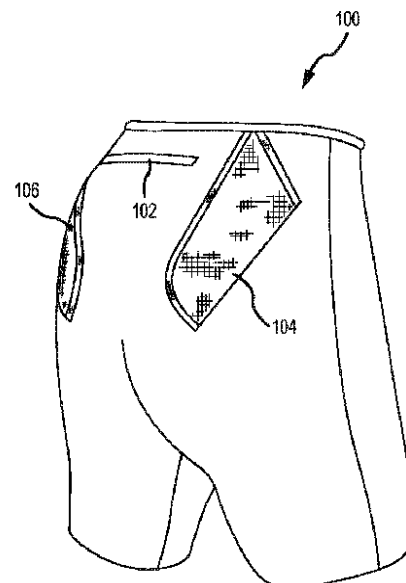


FIG.1

【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

加圧下着と、
前記加圧下着の後部の外面に配置された第 1 のポケットと
を備えた運動用衣服。

【請求項 2】

前記加圧下着の前記後部に配置され、かつ前記加圧下着のほぼ中央に配置された追加の
ポケットをさらに備える請求項 1 に記載の運動用衣服。

【請求項 3】

前記追加のポケットが、ジッパ、弾性素材、少なくとも 1 つのボタン、少なくとも 1 つ
のスナップ、オーバーレイ素材、またはそれらの組み合わせからなる群から選択された閉
鎖機構をさらに備えている請求項 2 に記載の運動用衣服。

【請求項 4】

前記追加のポケットが、
それぞれが外縁部、内縁部、頂縁部および底縁部を有し、前記頂縁部が開き、前記内縁
部、前記外縁部および前記底縁部が閉じた中央ポケット、左ポケットならびに右ポケット
を備え、

前記衣服の垂直な中心線が使用者の背骨と実質的に整列し、前記右ポケットが前記運動
用衣服の前記垂直な中心線の一方の側に配置され、前記左ポケットが前記衣服の前記垂直
な中心線の他方の側に配置され、前記右ポケットおよび前記左ポケットが前記垂直な中心
線を中心にして実質的に対称な構成であり、前記中央ポケットの中心が実質的に前記垂直
な中心線上にある、請求項 2 に記載の運動用衣服。

【請求項 5】

前記第 1 のポケットが、ジッパ、弾性素材、少なくとも 1 つのボタン、少なくとも 1 つ
のスナップ、オーバーレイ素材、またはそれらの組み合わせからなる群から選択された閉
鎖機構を備えている請求項 1 に記載の運動用衣服。

【請求項 6】

前記加圧下着の前記後部に配置され、かつ前記垂直な中心線に対して前記第 1 のポケッ
トとは反対側で前記加圧下着の前記後部の前記外面に配置された第 2 のポケットをさらに
備える請求項 1 に記載の運動用衣服。

【請求項 7】

前記第 2 のポケットが、前記加圧下着の垂直な中心線を中心にして前記第 1 のポケッ
トに対してほぼ対称の位置で前記加圧下着の上に配置される請求項 6 に記載の運動用衣服。

【請求項 8】

前記第 1 のポケットと前記第 2 のポケットが、ほぼ同じ形である請求項 6 に記載の運動
用衣服。

【請求項 9】

前記第 1 のポケットと前記第 2 のポケットが、ほぼ同じ大きさである請求項 6 に記載の
運動用衣服。

【請求項 10】

前記第 1 のポケットと前記第 2 のポケットが、前記加圧下着の前記垂直な中心線を中心
にして実質的に互いの鏡像になるように配置される請求項 6 に記載の運動用衣服。

【請求項 11】

前記加圧下着が、ストレッチ素材、弾性素材、メッシュ素材、およびそれらの組み合わ
せからなる群から選択された素材を含む請求項 1 に記載の運動用衣服。

【請求項 12】

前記第 1 のポケットが、少なくとも 1 つのジェルパック、少なくとも 1 つの携帯瓶、少
なくとも 1 つのブロック、少なくとも 1 つのバー、栄養補給物品、およびそれらの組み合
わせからなる群から選択された物品を受け入れるように構成される請求項 1 に記載の運動
用衣服。

10

20

30

40

50

【請求項 13】

前記第1のポケットの形が、約0.11メートルの第1の縁部、約0.12メートルの第2の縁部、約0.067メートルの頂部側、および前記頂部側より小さい底部側を有する台形である請求項1に記載の運動用衣服。

【請求項 14】

前記第1のポケットおよび前記第2のポケットの全体が、より大きい外側のポケットの中に配置される請求項6に記載の運動用衣服。

【請求項 15】

ショートパンツと、

前記ショートパンツの後部に配置され、前記ショートパンツのウエストラインとなす角度を α に設定された開口を有する第1のポケットと、

前記第1のポケットが上に配置された、前記ショートパンツの加圧部分とを備えた運動用衣服。

【請求項 16】

前記ショートパンツの前記後部で前記ショートパンツのほぼ中央に配置された追加のポケットをさらに備える請求項15に記載の運動用衣服。

【請求項 17】

前記追加のポケットが、ジッパ、弾性素材、少なくとも1つのボタン、少なくとも1つのスナップ、オーバーレイ素材、またはそれらの組み合わせからなる群から選択された閉鎖機構をさらに備える請求項16に記載の運動用衣服。

【請求項 18】

前記追加のポケットが、

それぞれが外縁部、内縁部、頂縁部および底縁部を有し、各頂縁部が開き、各内縁部、外縁部および底縁部が閉じた中央ポケット、右ポケットならびに左ポケットを備え、

前記衣服の垂直な中心線が使用者の背骨と実質的に整列し、前記右ポケットが前記運動用衣服の前記垂直な中心線の一方の側に配置され、前記左ポケットが前記衣服の前記垂直な中心線の他方の側に配置され、前記右ポケットおよび前記左ポケットが前記垂直な中心線を中心にして実質的に対称な構成であり、前記中央ポケットの中心が実質的に前記垂直な中心線にあり、

前記右ポケット、前記左ポケットおよび前記中央ポケットの全体が、より大きい外側のポケットの中に配置される請求項16に記載の運動用衣服。

【請求項 19】

前記第1のポケットが、ジッパ、弾性素材、少なくとも1つのボタン、少なくとも1つのスナップ、オーバーレイ素材、またはそれらの組み合わせからなる群から選択された閉鎖機構を備える請求項15に記載の運動用衣服。

【請求項 20】

前記ショートパンツの前記後部で、前記垂直な中心線に対して前記第1のポケットとは反対側に配置された第2のポケットをさらに備え、前記第2のポケットの開口が前記ショートパンツのウエストと角度 β をなす請求項15に記載の運動用衣服。

【請求項 21】

前記第2のポケットが、前記ショートパンツの垂直な中心線を中心にして前記第1のポケットに対してほぼ対称の位置で前記ショートパンツの上に配置される請求項20に記載の運動用衣服。

【請求項 22】

前記第1のポケットと前記第2のポケットが、ほぼ同じ形である請求項20に記載の運動用衣服。

【請求項 23】

前記第1のポケットと前記第2のポケットが、ほぼ同じ大きさである請求項20に記載の運動用衣服。

【請求項 24】

前記第2のポケットが、前記ショートパンツの前記加圧部分の上に配置される請求項20に記載の運動用衣服。

【請求項25】

前記第1のポケットと前記第2のポケットが、前記ショートパンツの前記垂直な中心線を中心にして実質的に互いの鏡像になるように配置される請求項20に記載の運動用衣服。

【請求項26】

前記ショートパンツが、ストレッチ素材、弾性素材、メッシュ素材、およびそれらの組み合わせからなる群から選択された素材を含む請求項20に記載の運動用衣服。

【請求項27】

前記第1のポケットが、少なくとも1つのジェルパック、少なくとも1つの携帯瓶、少なくとも1つのブロック、少なくとも1つのバー、栄養補給物品、およびそれらの組み合わせからなる群から選択された物品を受け入れるように構成される請求項15に記載の運動用衣服。

【請求項28】

前記第1のポケットの形が、0.11メートルの第1の縁部、約0.12メートルの第2の縁部、約0.067メートルの頂部側、および前記頂部側より小さい底部側を有する台形である請求項15に記載の運動用衣服。

【請求項29】

前記第2のポケットが、前記第1のポケットとほぼ同じ大きさである請求項20に記載の運動用衣服。

【請求項30】

前記第2のポケットが、少なくとも1つのジェルパック、少なくとも1つの携帯瓶、少なくとも1つのブロック、少なくとも1つのバー、栄養補給物品、およびそれらの組み合わせからなる群から選択された物品を受け入れるように構成される請求項20に記載の運動用衣服。

【請求項31】

前記第2のポケットが、少なくとも1つのジェルパック、少なくとも1つの携帯瓶、少なくとも1つのブロック、少なくとも1つのバー、栄養補給物品、およびそれらの組み合わせからなる群から選択された物品を受け入れるように構成される請求項6に記載の運動用衣服。

【請求項32】

少なくとも1つの任意選択のポケットをさらに備える請求項1に記載の運動用衣服。

【請求項33】

少なくとも1つの任意選択のポケットをさらに備える請求項15に記載の運動用衣服。

【請求項34】

角度 α が約 -90° ～約 90° の間の角度である請求項1に記載の運動用衣服。

【請求項35】

前記第2のポケットがウエストと角度 β をなすように配置され、角度 β が約 -90° ～約 90° の間の角度である請求項6に記載の運動用衣服。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

関連出願の相互参照

本願は、参照により本明細書にすべての内容を組み込まれている、2011年8月3日出願の米国仮特許出願第61/514,898号の利益を主張するものである。

【0002】

本発明は、着用者が活発に運動しているときに物品を固定するように設計および／または配置された1つまたは複数のポケットを有する運動用衣服に関する。

【背景技術】

10

20

30

40

50

【0003】

人間のスポーツ生理学への理解が深まることにより、運動競技の間に液体および栄養物の摂取を維持することのパフォーマンス上の利点が明らかになってきた。外部からの支援なしに行われるレース、トレーニングおよび試合では、運動選手は、自身で水分補給物および栄養補給物を携帯するようになってきている。汗の生成で失われる水分およびミネラルを補充することによって、脱水、ならびに筋肉痙攣、体心温度上昇および代謝エネルギー生成低下という脱水に関連する危険性が防止される。さらに、炭水化物の摂取は、細胞のエネルギー生成に使用される筋肉グリコーゲンの補充に不可欠である。

【0004】

通常、スポーツ用品店、旅行用品店および総合小売り店は、使用者が自身の身体に常に水分補給をして、渇きを防ぎ、スポーツパフォーマンスを高めることを可能にするように、様々な活動の間に使用される水および水分補給用流体を保持するための物品を販売している。こうした流体を収容する物品は、ゆっくりしたウォーキングおよび普段の使用から、ハイキングや、ランニング、インラインスケート、サイクリングおよびトライアスロンなどの耐久スポーツもしくは活動までの活動のために、またそうした活動の間に使用される。こうした物品は、その構成に応じて、意図された活動および特有の／様々な活動の変動要素に対して、様々なレベルの快適性および利便性を提供する。

【0005】

元来、日帰りのハイカーは、水の入ったボトルまたは流体および／またはサプリメントを保持するその他の容器を手を使わずに携帯するために、大小のフレーム無しおよび内部／外部フレーム付きのショルダーストラップを備えたバックパックを用いていた。ランニングの人気の高まるにつれて、ショルダーストラップを備えたバックは、ショルダーストラップが当たる、跳ねる、汗を閉じ込める表面積の範囲が大きい、また一般的には動いている間（バックを外して開けるために停止することなく）流体および／またはサプリメントに手が届きにくいといった理由から、ランニングやフィットネスウォーキングなどの活動のために流体のボトルを携帯する心地の悪い手段であった。ボトル、携帯瓶、バー、ジェルパックおよびブロックは、手に結びつけられるか、またはベルト、バックおよびポケットの中に入れられるかもしくはそれらの上に置かれていた。しかしながら、手で携帯する物品は扱いにくく、手および腕を疲れさせ、また長時間の激しい活動の間に競争のパフォーマンスレベルの障害になる可能性があり、したがって、一般的に多くの運動選手にとって望ましいものではない。流体および／またはサプリメントを携帯するための「ハンズフリー」選択肢を改善し、さらにより活動的なスポーツ愛好家特有の水分補給物を携帯するという要求に対処するために、給水ボトルの受け入れ用のホルスタまたは外ポケットを備えたウエストバックが入手可能になってきた。こうしたタイプのバックは、現在ほとんどの総合小売り店で入手可能なベーシックな一般用途のファニーバックと同様である。給水ボトルを保持するバックは、通常は腰の中央前方で締まる2つのウエストストラップを用いて腰のまわりに取り付けられ、物品を保持するための後部の「バック」部分を含む点において一般用途のファニーバック（腰周りにつけるバック）と同様であり、一般的にはデニールナイロン（denier nylon）（バックパック用素材）などの生地で作製され、臀部の真上または部分的に臀部の上に載るようになっている。しかしながら、こうした活動的なスポーツの給水ボトル用のバックは、特有の衝突および身体の動き、ならびに活動に関連する変動要素および物理的現象のために、前述の一般用途のウエスト（ファニー）バックとは異なる。より最近の活動的なスポーツの給水ボトル用のキャリヤでは、臀部および横腹の上またはそれより上に載るバックの後方部分が、1つまたは複数の垂直にもしくは部分的に傾けて取り付けられた受け入れ用の（1つまたは複数の）ホルスタ、または頂部に開口を有するボトルスリーブを提供し、ホルスタおよび開口は、主に「スポーツ」用（円形断面のスポーツタイプ）の給水ボトルを受け入れるまたは保持するように、大きさおよび形が定められる。そうしたボトルを保持するウエストバックを使用するには、ボトルのまわりに腕を伸ばし、ボトルを取り出し、飲用し、次いでボトルを戻す。「スポーツ用」の給水ボトルは、一般的に半耐久性のプラスチックの円形断面タイプのボトル

10

20

30

40

50

であり、飲用するために、ねじ、または押し付け式のキャップおよび引き上げ式のニップルなどをしばしば利用する。水または流体は、ボトルを手および／もしくは何らかのもので締め付けることによって、または重力を用いてボトルを逆さまに保持することによって、開口またはニップルを通して出すことができる。こうしたパックの多くは、最大2つまたはそれより多い標準的な給水瓶（約590ml（約20オンス）の水／流体の保持容量）を携帯するように提供および構成される。こうしたパック／ボトルの構成は、ランニングおよび他の同様の衝撃を伴うタイプの活動には最適ではなく、そうしたパックでは、垂直に構成されたボトルホルスタを有するものでも、ボトルが一方の側に対して約45°傾けて載せられる傾斜したバージョンを有するものでも、ボトルがウエストストラップの角度に対して最適な位置にないためにかなり跳ね、ウエストストラップの面を「中心とした」（そのまわりでの）ねじりの動きを引き起こし、ボトルが使用者の身体に局部的に当たる、使用者の身体の重心に対して水の重量（質量）の位置が悪く（遠く）なり、結果として、ボトルの位置およびボトルの断面形状によって給水瓶内の流体が跳ねて振り動かされる、また各構成要素が使用者の身体に対して一体化されないために、人間工学的な不快感が生じるようになる。

10

【0006】

他の設計において、衣類に縫い込まれたポケットは、通常は小袋を形成する1片または複数片の生地から構成される。この小袋は、その上縁部またはその側縁部の一部に沿って、衣服の生地に取り付けられる。結果として得られる入れ物は、この結合部から垂れ下がるか、または3つの側部に沿って衣服の外側の素材に縫い付けられる。今日まで、これらはすべて、中身が跳ねて振動し、結果として摩擦および刺激が生じること、ならびにランニングの間、腕を振る動きを妨げることから、不十分かつ不満足なものであることが示されている。

20

【0007】

加圧ショートパンツは、様々な目的で個人に着用される衣服であるが、主に活動的な個人および運動競技活動に携わる運動選手に着用される。本質的に加圧ショートパンツは、ある種のガードルとしての役目を果たし、背中、臀部、骨盤、腹、鼠径部および大腿部の領域を含む着用者の身体の様々な領域に加圧支持を与える。加圧ショートパンツは、身体のそうした領域にある種の負傷を負った者には、負傷によって永久的に弱まったその領域の追加的な支持、または負傷が治癒する間の、その領域の一時的な支持のために特に助けになる。

30

【0008】

加圧ショートパンツは、LYCRA（商標）またはSPANDEX（商標）など、伸縮自在のまたはエラストマーの生地を用いて製造されることがしばしばである。通常、加圧ショートパンツは、ショートパンツが着用者の身体に着用されると、このエラストマーの生地が引っ張られた状態に置かれるように構成され、それにより、着用者に対してある程度の加圧支持を与える。この加圧支持を受ける身体の特定の部分は、衣服の構造の性質によって決まる。

【0009】

ランニングおよび他のスポーツのために設計された、いくつかの運動用のショートパンツおよびスカートは、外性器を安定化し被覆する内側のブリーフまたは加圧ショートパンツ、ならびに流行のスタイルを提供し、体形をごまかすように設計された外側のショートパンツからなる。通常、これらの2つの層は、共通のウエストバンドで結合され、単体の衣類になるように設計される。さらに、過去の製品は、水分補給物、栄養補給物および／または個人用の電子機器を携帯するための、外側の生地、ウエストバンド、またはある組み合わせによって支持されたポケットを有していた。ポケットを内側のショートパンツに結合し、それを外側のショートパンツの開口を有する加圧生地によって安定化できるようにする試みが行われてきたが、設計、構造および製造はあまりにも困難であった。

40

【0010】

したがって、特にランニングの分野では、物品をしっかり保持し、衣服を着用している

50

運動選手の動きを妨げることがない方式を組み込んだ運動用衣服が求められている。本発明の衣服は、こうした利点および以下においてさらに詳しく論じる他の利点を実現する。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0011】

したがって、本発明の主な目的は、少なくとも1つのポケットが内部に形成された運動用衣服を提供することであり、この少なくとも1つのポケットは、ジェル携帯瓶、ジェルポケット、フードバー、水または他のエネルギーサプリメントを含むがそれらに限定されない物品を受け入れ、そうした物品が運動中であってもしっかり保持され、かつ簡単に手を伸ばすことができるように構成されている。さらにポケットは、ポケットおよびその中身が、ランニング、サイクリング、ハイキングまたはウォーキングなどの運動に携わる運動選手の邪魔にならないように配置される。

10

【課題を解決するための手段】

【0012】

本発明の運動用衣服の構成により、裏当ての部分であらわにすべく外側の層の取り付け部を下方に移動させることによって、安定したポケットを内側の裏当てに効率的かつ経済的に取り付けることが可能になる。取り付けの縫い目は、ポケットを固定するのに必要な裏当ての大部分またはごく一部をあらかにするように、まっすぐな経路、傾いた経路または湾曲した経路をたどることができる。ポケットは、運動選手の腕の振りの経路を避け、かつ簡単に手が届くように位置決めすることもできる。プロトタイピング、試験および運動選手の評価によって、本発明者等は、ポケットの好ましい位置が臀部の筋肉の側部のくぼみであると判断した。背中の中央、臀部の前方などの他の位置も機能的である。

20

【0013】

ポケットの構成自体は、ポケット内の物品を身体に押し付けるのを助ける弾性の生地を使用することによって、さらに改良することができる。

【図面の簡単な説明】

【0014】

【図1】本発明の運動用ズボンの実施形態の背面斜視図である。

【図2】本発明の運動用ズボンの実施形態の背面図である。

【図3】本発明の運動用ズボンの実施形態の側面図である。

30

【図4】本発明の運動用ズボンの実施形態の反対側の側面図である。

【図5】運動用ズボンの右側にサイドポケットを有する運動用ズボンの実施形態の背面斜視図である。

【図6】運動用ズボンの右側にサイドポケットを有する運動用ズボンの実施形態の背面図である。

【図7】運動用ズボンの右側にサイドポケットを有する運動用ズボンの実施形態の側面図である。

【図8】運動用ズボンの左側にサイドポケットを有する運動用ズボンの実施形態の背面斜視図である。

【図9】運動用ズボンの左側にサイドポケットを有する運動用ズボンの実施形態の背面図である。

40

【図10】ズボンの左側にサイドポケットを有する運動用ズボンの側面図である。

【発明を実施するための形態】

【0015】

図1を参照すると、運動用衣服が示されているが、運動用衣服は、運動用ズボン、より具体的にはショートパンツである。本明細書全体を通して、ショートパンツについて言及するが、本発明は、スカート、ズボン、タイツなど他の運動用衣服での使用にも適していることが理解される。本発明のショートパンツ100が、個人の背面の斜視図として示されている。図示されるショートパンツ100はひざ丈であるが、ショートパンツは、着用者の快適さおよび着用者の活動に応じて、足先までの長さの運動用ズボンを含めて、さら

50

に短くすることも長くすることも可能であることを理解されたい。ショートパンツは加圧ショートパンツでもよく、またはポケット104および106のまわりの加圧部分を含む、よりゆったりした素材でもよい。ショートパンツは、加圧下着の上にかつ／または加圧下着に固定された、ゆったりした素材を含むこともできる。さらにショートパンツは、スカート、タンクトップ、サスペンダなどの上側部分に結合することもできる。いくつかの実施形態では、運動用衣服は、スカートまたはスコートとすることができ、それも上側部分に結合することができる。

【0016】

一実施形態において、衣服は、ショートパンツ100を作製するために互いに縫い合わされた2つの部分を有する。本発明から逸脱することなく、他の縫い目および他の部分を用いることが可能であることが理解される。衣服は、縫い目がただ1つでもよく、また1片の生地とすることもできる。図1には2つのポケット104および106を示すが、請求される発明から逸脱することなく、これらのポケットのどちらかを別個に使用すること、または図1に示すように一緒に使用することが可能であることが理解される。さらに、本発明から逸脱することなく、衣服に対して、衣服の任意の位置に任意の数のポケットを追加することができる。いくつかの実施形態では、ポケットは、ショートパンツ100の後方側に配置される。いくつかの実施形態では、ポケット104およびポケット106は、運動用衣服の加圧下着または加圧部分と、加圧下着または加圧部分を覆うゆったりした素材との間に配置される。いくつかの実施形態では、加圧下着または加圧部分、および外側の素材（ゆったりした素材など）は、加圧下着または加圧部分と外側の素材との間の縫い目が、ポケット104および／またはポケット106の縁より下で後退し、ポケットの中身に手が届きやすくなるように縫い付けられる。

【0017】

ポケット104および／またはポケット106の間の取り付けの縫い目は、ポケット104および／またはポケット106を固定するのに必要な裏当ての大部分またはごく一部があらわになるように、まっすぐな経路、傾いた経路または湾曲した経路をたどることができる。

【0018】

本発明は、任意選択のポケット102も含む。任意選択のポケットは、ショートパンツ100のどこに配置してもよいが、好ましい実施形態では、任意選択のポケットは、ショートパンツの背面のほぼ中央に配置される。いくつかの実施形態では、任意選択のポケット102は、ショートパンツの加圧下着または加圧部分と、加圧下着または加圧部分を覆うゆったりした素材との間に配置されたポケットである。任意選択のポケット102は、任意の適切な方法で、例えばジッパ、弾性素材、ボタン、スナップ、オーバーレイ素材など、またはそれらの組み合わせによって閉じることができる。任意選択のポケット102は、任意の数の内部ポケットを含むことができる。いくつかの実施形態では、任意選択のポケットは、それぞれが外縁部、内縁部、頂縁部および底縁部を有する中央ポケット、右ポケットならびに左ポケットを含むポケットの編成を形成する。頂縁部は開いているが、内縁部、外縁部および底縁部は閉じている。いくつかの実施形態では、右ポケットの1つの縁部が、中央ポケットの縁部に隣接してもよい。いくつかの実施形態では、右ポケットの1つの縁部が、中央ポケットの1つの縁部に結合されてもよい。同様に、左ポケットの1つの縁部が、中央ポケットの縁部に隣接してもよい。いくつかの実施形態では、左ポケットの1つの縁部が、中央ポケットの縁部に結合されてもよい。

【0019】

衣服の垂直な中心線は、使用者の背骨と実質的に整列し、第1のポケットが、運動用衣服の垂直な中心線の一方の側に配置され、第2のポケットが、衣服の垂直な中心線の他方の側に配置される。垂直な中心線は、ショートパンツのほぼ中央に位置する。いくつかの実施形態では、右ポケット全体が垂直な中心線の一方の側に配置され、左ポケット全体が垂直な中心線の他方の側に配置される。右ポケットおよび左ポケットは、垂直な中心線を中心にして実質的に対称な構成にすることができ、中央ポケットの中心は、実質的に垂直

な中心線にある。右ポケット、左ポケットおよび中央ポケットは完全に、1つまたは複数のより大きい外側ポケットの中に配置することも可能である。

【0020】

図2は、ショートパンツ100の背面図を示す。ショートパンツ100には、ポケット104および106を傾けて設けることができる。ショートパンツ100のウエスト108を基準にして、ポケットの頂部側110は、角度 α が約 0° になるようにウエスト108と平行にすることができる。あるいは、角度 α は任意の角度とすることができる。いくつかの実施形態では、角度 α は約 $-90^\circ \sim 90^\circ$ の角度である。好ましい実施形態では、角度 α は 0° ではなく、図2に示すように好ましくは約 -45° の角度をなすように設定される。ポケット104の角度が約 45° になるように、ポケット104をそれ自体の鏡像とすることができる。同様に、ポケットの頂部側112は、角度 β が約 0° になるように、ウエスト108に平行にすることができる。あるいは、角度 β は任意の角度とすることができる。いくつかの実施形態では、角度 β は、(任意の角度でもよいが)約 $-90^\circ \sim 90^\circ$ の間とすることができる。好ましい実施形態では、角度 β は 0° ではなく、好ましくは図2に示す約 -45° (または約 -135°)の角度をなすように設定される。角度 α および角度 β は同じ角度でもよいが、異なる角度でもよい。角度 α および β は、機能性およびパフォーマンスの最適化について別々に選択することができる。

【0021】

好ましい実施形態では、図2に示すポケット104および106は、有利には、使用者がショートパンツを着用するとき、ポケット104および106が、大臀筋／小臀筋の前部の身体のかぶんだ部分に位置決めされ、最大の快適さが得られるように傾斜させる。いくつかの実施形態では、ポケット104および106は、ショートパンツの加圧部分の後部の外面に配置される。いくつかの実施形態では、ポケット104または106は、臀部の側部のくぼみに配置される。ポケット104および106は、垂直な中心線を中心にして実質的に互いの鏡像となってもよい。いくつかの実施形態では、ポケット104および106は、同様の形および大きさとすることができ、いくつかの実施形態では、ポケット104および106は、ほぼ同じ形および／または大きさである。いくつかの実施形態では、ポケット104および106は、ショートパンツ上に、垂直な中心線を中心にして対称に位置決めされる。さらに、ポケット104および／またはポケット106は、運動選手の腕の振りの経路を避け、簡単に手が届くように位置決めすることもできる。

【0022】

図3は、ポケット106の側面図を示す。ポケット104および106の寸法は、任意の適切な大きさおよび任意の適切な形にすることができる。好ましい実施形態では、ポケット106は、開口112がポケットの底部118よりわずかに大きくなるような台形である。具体的な実施形態では、第1の縁部116は約0.11メートルである。いくつかの実施形態では、第2の縁部114は約0.12メートルである。頂縁部112は約0.067メートルであり、底縁部118は頂縁部112よりわずかに小さい。寸法はポケット104に対して同じでもよいが、ポケット104および106は、ショートパンツ100上で異なる大きさおよび／または形でもよい。図4はショートパンツ100のもう1つの側面図を示し、さらにポケット104が示してある。好ましい実施形態では、ポケット104は、開口110がポケットの底部120よりわずかに大きくなるような台形であり、第1の縁部122は約0.11メートルであり、第2の縁部124は約0.12メートルであり、頂縁部110は約0.067メートルであり、底縁部120は頂縁部110よりわずかに小さい。この実施形態において、寸法はポケット106に対して同じでもよいが、ポケット104および106は、ショートパンツ100上で異なる大きさおよび／または形でもよい。

【0023】

図5は、ショートパンツ200の他の実施形態を示す。この実施形態では、ショートパンツ200に、ただ1つのサイドポケットが取り付けられる。ポケット204はショートパンツ200の後部に配置され、一方の側にそれている。ポケット204は、4つの縁部

、すなわち頂縁部 210、底縁部 220、第 1 の縁部 222 および第 2 の縁部 224 を備えることができる。ポケット 204 は、ポケット 104 と同様の寸法とすることができる。ポケット 204 は、ショートパンツの頂縁部 208 に対して角度 α をなすように設けることができる。図 5 に示すように、 α は任意の適切な角度とすることができる。好ましい実施形態では、 α はショートパンツの頂部 208 と頂縁部 201 の間である角度をなす。角度 α は、約 0° ～約 -90° (約 0° ～約 90°) の間である。ショートパンツ 200 は、任意選択のポケット 202 を含むことができる。図 6 は、ショートパンツ 200 の背面図を示す。ポケット 204 が、ポケット 202 と共に示されている。ポケット 204 の頂縁部 210 は、ショートパンツ 200 の頂縁部 208 に対して角度 α をなす。図 7 は、ショートパンツ 200 の側面図を示す。図 7 には、任意選択のポケット 202 の部分図と共に、ポケット 204 が示されている。ポケット 204 は、運動選手の腕の振りの経路を避け、かつ簡単に手が届くように位置決めすることもできる。

10

【0024】

図 8 は、ショートパンツ 300 の他の実施形態を示す。この実施形態では、ショートパンツ 300 に、ただ 1 つのサイドポケットが取り付けられる。ポケット 306 は、ショートパンツ 300 の後部に配置され、一方の側にそれている。任意選択のポケット 302 も示されている。図 9 は、ショートパンツ 300 の背面図を示す。ポケット 306 および任意選択のポケット 302 が示されている。ポケット 306 は、ポケット 106 と同じ寸法とすることができる。図 10 は、ショートパンツ 300 の側面図である。ポケット 306 および任意選択のポケット 302 が示されている。

20

【0025】

ポケットは、LYCRA (商標)、SPANDEX (商標) などのストレッチ素材もしくは弾性素材、メッシュなど、またはそれらの組み合わせを含む、任意の適切な素材で作製することができる。ポケットの一部は、ショートパンツと同じ素材でもよい。ポケットは、ショートパンツ上に、着用者が活動しているときに着用者を妨げないように配置される。例えば、着用者は、ひじをポケットと接触させずに自由に走ることができる。しかしながら、ポケットはまた、着用者が活動している間にポケットから物品を取り出すためのポケットへのアクセスを有するように位置決めされる。例えば着用者は、少なくとも 1 つのジェルパックもしくは携帯瓶、少なくとも 1 つのブロック、少なくとも 1 つのフードバー、または他の栄養上必要なもの、または個人用の電子デバイス、携帯電話、鍵などの着用者の身回り品など、あるいはそれらの組み合わせをポケットの中に収納することができる。さらに、ポケットの素材は、収納される物品を安定させ、着用者の活動中に、着用者が重い物品を物品がばたつくまたは動くことなく携帯できるようにする。場合により、ポケットの頂部は、弾性のバンド、もしくはジップ、弾性素材、少なくとも 1 つのボタン、少なくとも 1 つのスナップ、他の素材のフラップ、ボタン、スナップなどポケットを密閉するための他の機構、またはそれらの組み合わせを含むことができる。

30

【0026】

いくつかの実施形態では、運動用衣服は、印を付ける素材を含むことができる。印を付ける素材は、企業のロゴ、レース番号、識別マークまたはその組み合わせとすることができる。本発明の前述の例は、図示および記述のために示したものである。さらに、これらの例は、本発明を本明細書に開示される形に限定するものではない。したがって、本発明の記述の教示と同等の変形形態および修正形態、ならびに関連技術の技術または知識は、本発明の範囲内である。本明細書において示した例に記載される具体的な実施形態は、本発明を実施するために知られている最善の方法をさらに詳しく説明し、また当業者が本発明を、そうした実施形態または他の実施形態として、また本発明の部分的な利用または使用に必要な様々な修正形態を用いて利用可能にすることを企図したものである。添付の特許請求の範囲は、従来技術によって許容される範囲で代替的实施形態を含むと解釈されることが企図される。

40

【図 1】

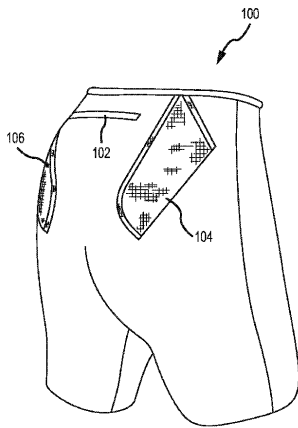


FIG.1

【図 2】

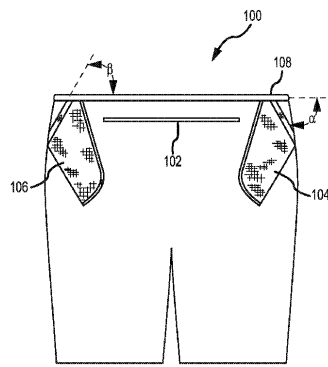


FIG.2

【図 3】

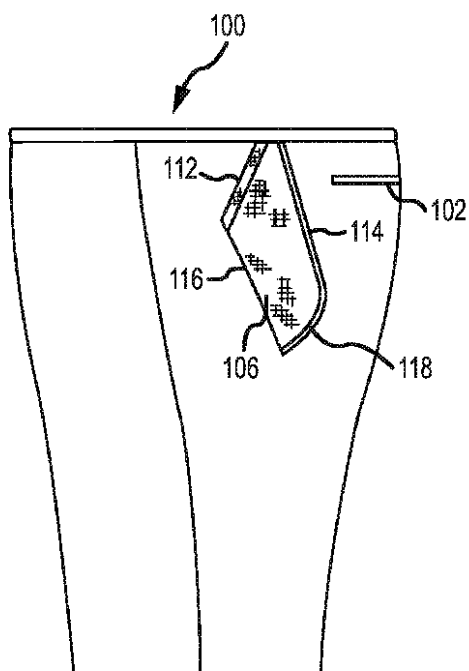


FIG.3

【図 4】

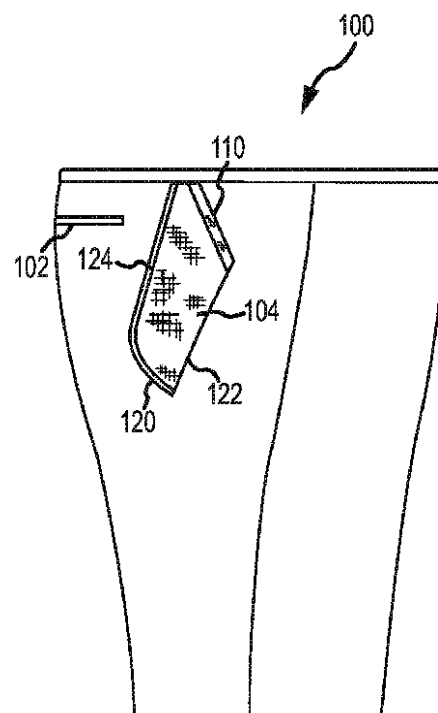


FIG.4

【図 5】

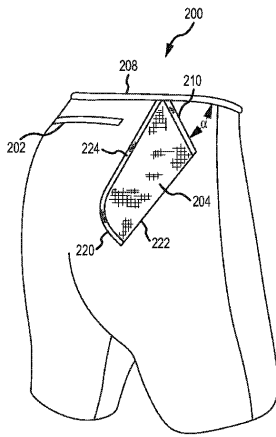


FIG.5

【図 6】

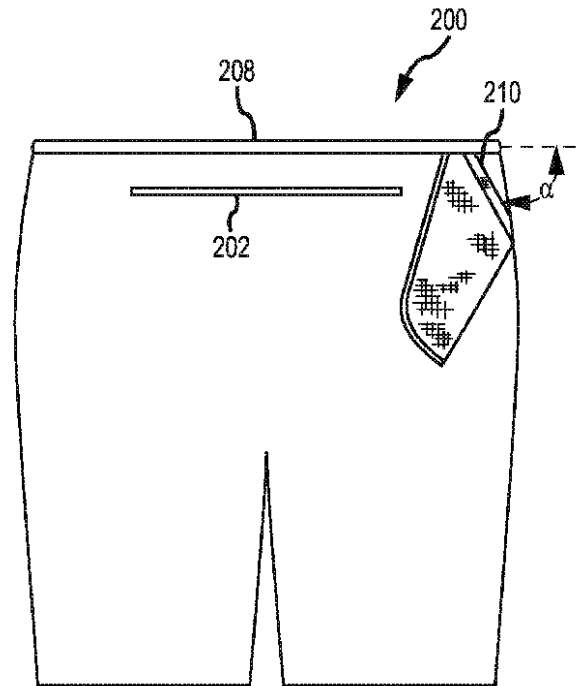


FIG.6

【図 7】

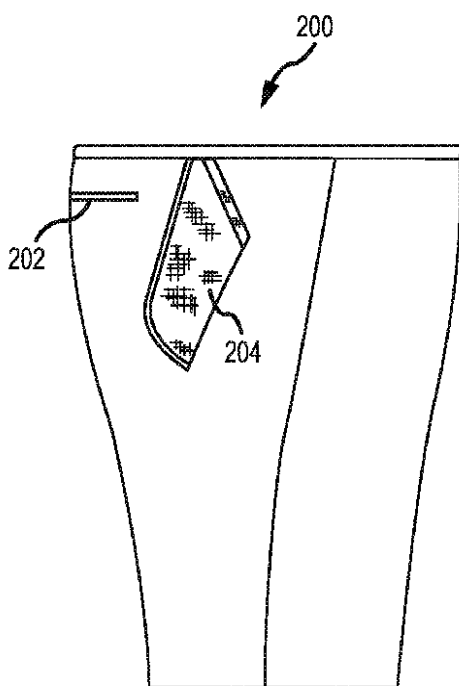


FIG.7

【図 8】

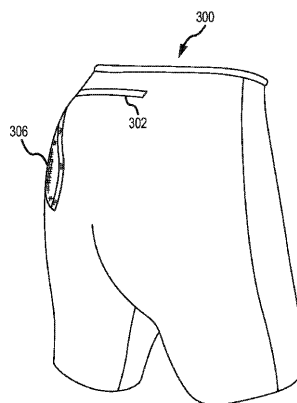


FIG.8

【図 9】

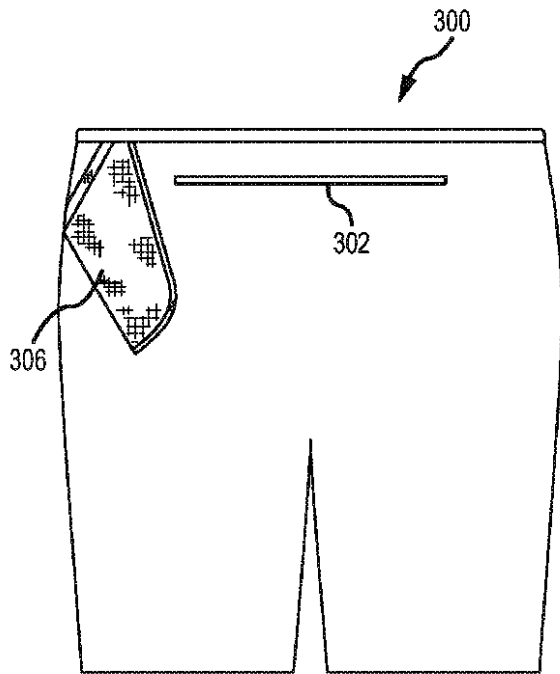


FIG.9

【図 10】

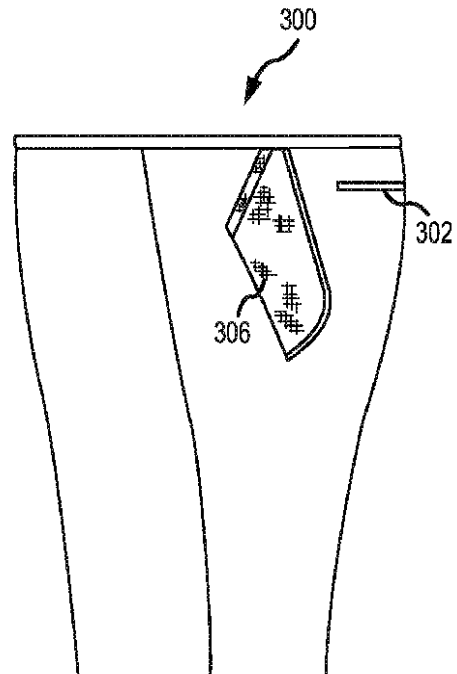


FIG.10

【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/US2012/049593

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER IPC(8) - A41D 1/08 (2012.01) USPC - 2/238 According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) IPC(8) - A41D 1/08 (2012.01) USPC - 2/67, 94, 227, 228, 238, 247-250, 252, 253 Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) PatBase, Google Patents		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	US 5,870,777 A (HANS) 16 February 1999 (16.02.1999) entire document	1-13, 15-17, 19-35
Y		14, 18
Y	US 6,148,443 A (MAASTRICHT) 21 November 2000 (21.11.2000) entire document	14, 18
A	US 4,958,386 A (LOUIS-JEUNE) 25 September 1990 (25.09.1990) entire document	1-35
☐ Further documents are listed in the continuation of Box C. ☐		
* Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier application or patent but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed "T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "&" document member of the same patent family		
Date of the actual completion of the international search 08 October 2012		Date of mailing of the international search report 19 OCT 2012
Name and mailing address of the ISA/US Mail Stop PCT, Attn: ISA/US, Commissioner for Patents P.O. Box 1450, Alexandria, Virginia 22313-1450 Facsimile No. 571-273-3201		Authorized officer: Blaine R. Copenheaver PCT Helpdesk: 571-272-4300 PCT OSP: 571-272-7774

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), EP(AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN

(72)発明者 ロッド ロン

アメリカ合衆国 8 1 3 0 1 コロラド州 デュランゴ リチャード ドライブ 2 9 5 1 ユニ
ット 4

(72)発明者 ユー ジェニー

アメリカ合衆国 8 0 4 0 3 コロラド州 ゴールデン ダンレイヴン レーン 5 5 8 6

Fターム(参考) 3B011 AB11 AB17 AC21

3B035 AA03 AA17 AB04 AB08 AB09 AB11